

志賀神社秋季例大祭

六神儀

三次市無形民俗文化財14件の中の1つ、1964年6月指定)



< 三次市ホームページ
より抜粋 >

この神楽はどこから伝わったものかわかつていません。舞の特徴も広島県内の他の神楽とは面も採り物も、樂のリズムも異なっています。

舞殿の前にだけ注連縄を張り、演目「悪魔払い」のとき、その注連縄を鬼が切れます。[中略] 広島県内ではめずらしく、宗教や政治の影響を受けずに今日まで残ってきた神楽です



前夜祭（10月19日） 楽打ち、巫女の舞、六神儀

大祭（10月20日） 楽打ち、巫女の舞、お旅、神輿、獅子舞
(詳しくは裏面を参照ください)

奉納行事には皆様の親族や親類縁者が参加します。なにとぞお誘いあわせの上、多数ご参拝いただきますよう謹んでご案内申し上げます。

志賀神社秋季例大祭 奉納行事日程

10月19日(土) 前夜祭

13時	樂打ち、獅子舞、花揃い	大坪集会所
17時半	神社祭典(巫女の舞ほか)	神社祓い殿
18時半	六神儀奉納	神社舞殿

10月20日(日) 大祭

12時	樂打ち、獅子舞	大坪集会所
13時	神社祭典(巫女の舞ほか)	神社祓い殿
13時半	樂打ち、獅子舞、神輿	参道広場
14時	お旅出発	お旅街道
14時半	祭礼原祭典(樂打ち、獅子舞)	祭礼原
16時	神社祭典(樂打ち)	神社祓い殿
16時半	記念写真	
17時前	解散	

「花」の宛先は、総花以外は「保存会」、「六神儀」、「獅子舞」、「神輿」、「巫女の舞」とし、総花は本当屋より、他は芸能伝統保存会よりお札状を送ります。

中の村当屋 大坪本当屋
行事総頭領 末國富雄
地区総代 成清耕三